

令和8年度

東陽中学校区

9月8日（火）

# 『小中一貫』だより

No. 2

## 【児童生徒交流会】

8月6日の午前、各学校の児童会・生徒会のメンバーが東陽中に集まって、交流会を行いました。東陽中の生徒がリードして会の流れの説明をした後、各学校での取組の様子を紹介しました。

東陽中からは、スローガン「光」をもとに各委員会の特別活動を達成したクラスで色の光を集める「青空プロジェクト」をはじめ、挨拶名人カード、オール〇日記など、たくさんの取組が紹介されました。



高田小からは、スローガン「思いやり笑顔いっぱいあいがあふれる高田っ子」、運営委員による掃除の見回り、もしも BOX、きずなタイムなどの取組が紹介され、川添小からは、川添小の学校の様子や総合的な学習での地域の方との交流、スローガン「おもいやり♡」をもとにした「おもいやりの木」の取組などの紹介がありました。

その後、3グループに分かれて「きずなミーティング」を開き、清掃活動についての現状と改善点について意見交換しました。各グループとも中学生が中心となって今の様子、これから2学期以降、各学校でどのように取り組んでいくのか確認することができました。良い刺激を受けて今後の各校での活動につなげたり、さまざまな形で児童生徒どうしの交流の場をつくったりしてほしいと思います。



## 【教科・領域部会（合同研修会）】

午後からは3校の教職員が東陽中に集まり、合同研修会を行いました。教科部会では、今年度から新たに総合的な学習の時間部会を加えた5部会に分かれて、授業についての意見交換を行いました。そこで今年度の取組の状況を確認したり、情報共有したりすることができました。

| 教科部会名     | 1学期の取り組み内容 等                                                                                      |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 国語        | ○「視写」で書く力を育成する実践を行う。<br>⇒速く書く力を伸ばす、相手意識で書く力が伸びる                                                   |
| 算数・数学     | ○数学用語の積極的使用、「わ・が・とも・や」の振り返り、質問教室の実施<br>⇒お助け教室・質問教室の継続した実施<br>基礎基本の定着、分数の習熟が課題                     |
| 総合的な学習の時間 | ○小・中9年間を見据えた課題の設定<br>⇒小・中でつなげられる探究課題の洗い直し<br>地域教材、キャリア教育の視点でつなげる                                  |
| 外国語・英語    | ○3年生のローマ字の導入の時から中学校の英語を意識して指導する。<br>⇒名前をローマ字で書ける、音と文字を繋げて学習に取り組む。<br>小学校の既習事項はしっかりと定着させて中学校へつなぎたい |
| 保健・体育     | ○体力テストの結果から課題を見出す⇒肥満傾向、運動不足気味<br>⇒運動・生活リズムの呼びかけ、健康習慣ウィークの取組                                       |



また領域部会でも、今年度3校で指導をそろえて取り組んでいることの状況や課題について、意見交流しました。

小学校から中学校への9年間を見据え、東陽

中学校区の子どもたちの良さや課題を教員間で情報交換しながら、今後とも取組を続けていきたいと思っています。